R-18
ADULT ONLY

姫騎士アリシアの受難

—変態侍従と悪徳貴族は姫騎士の母乳を味わいたい—

聖華快楽書店

著者 エルトリア 作画 山田リむる
脚本 月見ハク 表紙 norino

姫騎士の母乳は栄養満点でとっても甘い

聖母体質を発症したアリシアは母乳が出るようになり
変態貴族親子に狙われることに…！

やっぱり…
少し大きくなってる…
なんだか張ってる気がするし…
それにこれって…
じわ…
じわ…
それは聖母体質ですアリシア様
聖母、体質…？
ええ。聖女の素質がある者に現れる症状です
乳房が発達し母乳を分泌するのだと古い文献で見たことがあります
母乳…
そんなどうしよう
だら…
だら…
ご安心ください
数ヶ月で症状は治まるみたいです
ほっ
そう…よかった

しかし
アリシア様

症状が出ている間は
人前には出ない方が
いいでしょうね

このように…

ん？…

いろいろと
人目に付きやすい
ですし…

そこで

ぴゅる…

ぴゅる…

私の実家の別荘で
静養なさってください

いいの？

ええぜひ

我が家は古くから
医学に精通した貴族家です

アリシア様の
お力になれるかと

じわ…

そうだったわね
ありがとう…

助かるわ
ティクリーヌ

いえ！
アリシア様なら
大歓迎です!!

ニコ

三日後――

ガッ

ガッ

ガッ

なんだか…ふわふわする

これは…お香の匂い？

ガタッ

ガタッ

アリシア様

ガタ

ゆら…

ゆら…

ゴキ…

この森を抜ければ到着ですよ

ガタ

どうして…

まぶたが…

…重い

そろ…

ガタッ

ガタッ

ぐっすりお休みになってください

ニヤ…

ぷくっ
ぷくっ
ぷくっ
ぷくっ

体が…温かい
これは
ちゃぷ…
お湯…？
ちゃぷ…

あら…
むぎゅ
お目覚めですね
アリシア様
え…

ギュッ

ここお風呂？
ティクリーヌ!?
ふふ…アリシア様の肌すべすべで気持ちいい
スリ…
スリ…

これは…
いったい…
聖母体質はね
体中がすごく敏感になってしまうの
…ッ!? こ、これ…なんとかしないと!!
って…うそ!?
拘束されてる…!?

これはなに!?
どういうことなのっ

はっ…

はっ…

ふふ♥

感じてるアリシア様も
お可愛いわぁ♥♥

ビクッ

はっ…

どう、して…
触られるところが熱い

先っぽが
ジンジンする…

くねっ

はっ

ぴゅる

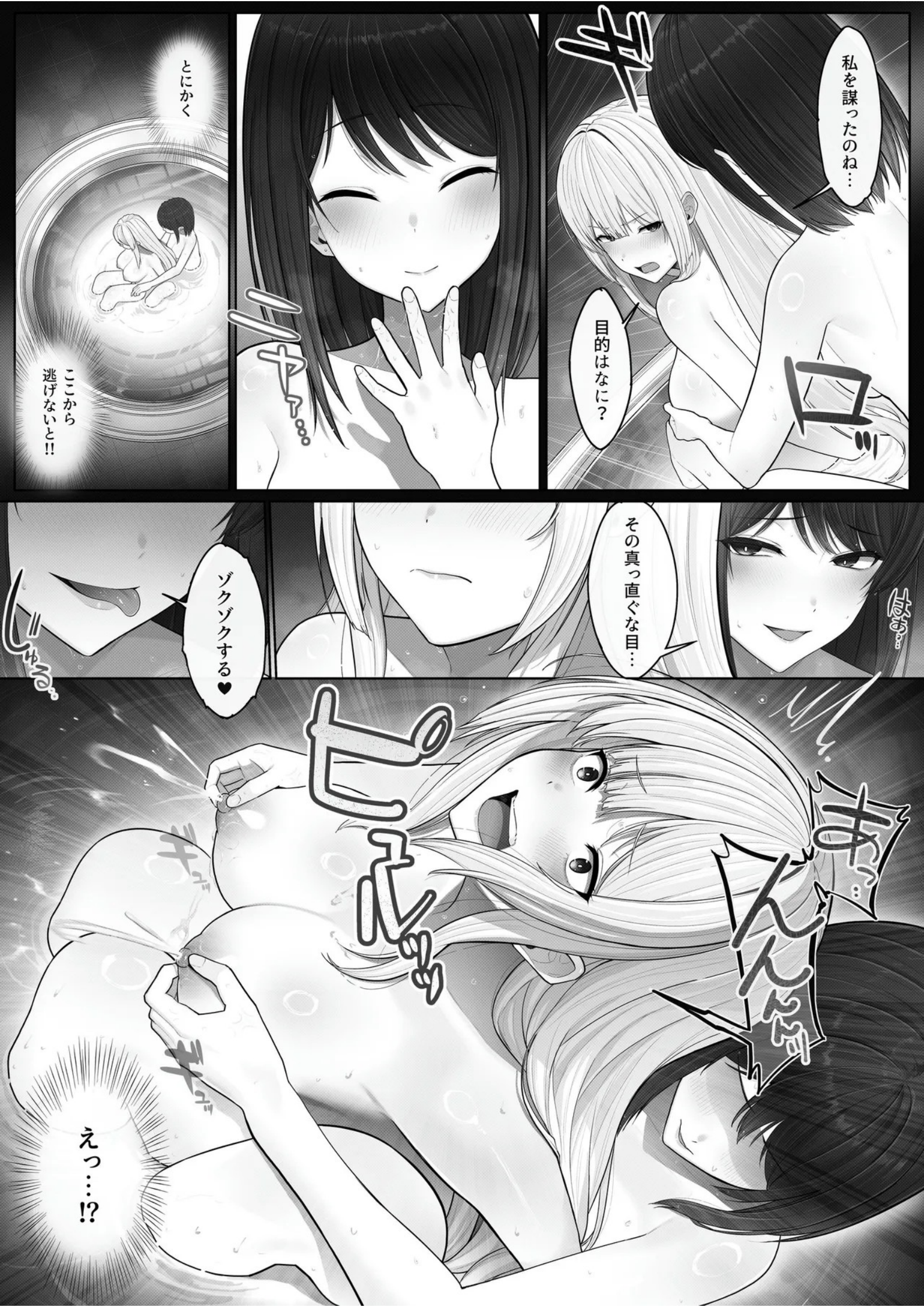
おとなしくして

どうせ
逃げられ
ないんだから

くねっ

くねっ

くぅっ…


私を謀ったのね…
目的はなに？
ニヤァ…
とにかく
ここから逃げないと!!
その真っ直ぐな目…
ゾクゾクする♥
はぁ…
じゅる…
ぴゅるっ
まっ…んんっ!!
ギュッ
ギュッ
えっ…!?

なに、これ…
体が痺れて
力が入らない…

ガクッ

文献によると
聖母の母乳は
魔力を増幅させ

不治の病も
治してしまうとか

はぁ…

はっ

はぁ…

ぴゅる

もみ

もみ

もみ

ぴゅる

胸が熱い…
頭ぼーっとして
何も考えられない

とろ〜っ

ロプ

!?

アリシア様のおっぱい
甘くておいしい…♥

全身に魔力が
みなぎってくる…

はぁ…

はぁ…

あぁんっ

あっ

やめて

ぴゅる

ぴゅる

ぎゅっ

ぎゅっ

こうして刺激して
感じれば感じるほど
たくさん母乳が出るの♥

それに…

汗も…
ぷ…
ひっ…
唾液も…
べろ
聖母の分泌液のすべてが万病の特効薬になるの
はっ…
はっ…
はっ…
あら？
アリシア様イったばかりなのにもう我慢できませんか？
くちゅ♥
くちゅ♥
あんッ…
おめっ
やめて…
ぐぢぐぢ…
ちゅぴっ
だめっ…
あっ…
うんと気持ちよくしてあげるから♥
いっぱい出してお父様の病を治してね
じゅるる…
…!?

んっ…
クチュ
ジュン…
クチュ
クチュ
ジュル…
んむっ
んっ…
ギュッ
チュプ
チュプ
ンッ…
とろーッ
はっ…
はっ…
はっ…
はっ…
フーッ…
可憐で凛々しい姫騎士様が
こんなに蕩けた顔をするなんて♥
はっ…
はっ…
はっ…
ぴくぴく…
ティクリーヌやめてっ…
こんな真似ただでは済まない
虚勢を張っても無駄です
はっ…
はっ…
はっ…
さあ
もう一度イって…アリシア様♥♥

ひっ
やっ
クチュ
クチュ
クチュ
クチュ
また…胸の奥
ツーンとしてっ…
カリ
カリッ
カリ
ぷるっ
ぷっ
ああっ…!?
ああああ
あぁ!!
んっ
ぅぅぅぅぅ…!!
ビクッ
ビクッ…
ビクッ
ビクッ…
ミャーーーッ
とろっ…
ひくっ
ひくっ
身も心も
ほぐれてきた
ようね…♥
はぁ…
あれの出番
かしら…♥♥
はぁ…
はっ…
ぴくっ
ぴくっ

…ッ

ここは…？

そうだ私
拘束されて
ティクリーヌに…

ふふ
やっとお目覚めね
ほら立って

ググ…

え…!?
これなんなの…!?

グポッ

ギギ…

ギギ…

母乳を搾るために
使う装置です

アリシア様のために
急いで作らせたのよ…

気に入って
くれた？

ニコッ

ギュッ
ひっ!?
これはいったい どういうつもり…!?
ゾク…
ゾク…
ベろ…
あっ
ッッ
いや…♥
ビュー
私のお父様は 不能の病でね…
はっ♥
はっ♥
はっ♥
治せる薬を 探していたの
ゲゲ
ゲゲ
まさかアリシア様が 聖母体質を発現 するなんて…♥
ふー♥
ふー♥
ギュ
ゴポ…
やはり私たちは 運命で繋がって いるのね♥♥
はぁ…♥
はぁ…♥
はッ…♥
あッ♥
いやあ
ああ!!
はぁ…♥
はっ♥
ゲゲッ
ゲゲ
ビクッ
ビクッ
ピュルルッ

まだちょっと出が悪いかしら
もっと搾ってあげる♥
う…ッ!! 胸の先吸われて…っ
ほら♥♥ こんなに濡れて…
だんだん気持ちよくなってきたでしょう?♥
もっとたくさん出していいのよ♥

アリシア様のお尻白くて丸くて可愛い…♥
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
あぁんっ
んあっ♡
はぁ…♡
はっ♡
あっ♥だめ♥
だめっ♥
お願い…そんなとこっ♥
ちゅ…
くぱぁ
それにここも…♥♥
はぁ…
はっ…
はっ…
はっ…
すごく綺麗…
潤んでいておいしそう♥
チュ
プッ
ああッ
ああああっ…!!
とろ〜♡

だめ♥
ぬちゅ♥
ぬちゅ♥
ん♥
舌が中でうねってっ…
胸がツーンとする感覚
じゅる♥
じゅる♥
じゅる♥
また出ちゃうっ…!!
ああああんっ!!
はっ♥
はっ♥
ぷはっ…
ぷはっ…
ぷはっ…

アリシア様の愛液もすごくおいしいわぁ…♥
やみつきになっちゃいそう♥
はぁ
あっ
あんっ
もみ
ぴゅる
ペろっ
はー
はぁ——
ニヤ
いっぱい出たね…アリシア様♥♥
はっ
さあ
お父様がお待ちかねよ
ギーッ
それと
置いてある服に着替えてちょうだい
はぁ♥
…。

スッ…
スッ…
スッ…
スッ…

この下着
アリシア様に
よく似合ってる…

カ
チャ

お父様の
趣味なのよ

可愛いでしょう？

スッ…
スッ…
スッ…

さあここよ

入って

キーイイイイ

ニヤッ

来たか
待ちくたびれたぞ
姫騎士アリシア
ミシ…
ミシ…
ミシ…
ドス…
ドス…
ドス…
ドス…
ドス…
ドス…
じろ…
じろ…
いい体をしている…
この甘い蜂蜜のような匂いは
聖母体質のせいか？
ビク…
ビク…
お父様

まずは
こちらを飲んで

お楽しみは
それからでしょう？

おお
そうだったな

ガラン…

ごく…

ごく…

ごく…

なんと濃厚で
美味な味わいだ!!

プッ

むくッ

むくッ

股間が
みなぎってきおるっ!!

ビクッ

まあっ
不能が治った
のですね

はッ…

はッ…

ああ治ったぞ…
よくやったティー

ニー

つー

では…
存分にアリシア様を
ご堪能くださいね

ふふふ…ッ
十数年ぶりの種付けを
まさかアリシアで叶えられるとはな
ビクッ
ビクッ
ハッ
ス…
ス…
ス…
ギュ〜〜〜ッ…
すごい力…!!
振り解けない…っ
王都でそなたを見るたびにこの美しい女を手に入れたいと思っていた
不能の体では叶うまいと思っていたが…
こんな形で成就しようとはな
ふ〜〜〜
ふ〜〜〜
ガタン
いやっ
えっ…
あっ…

ぶっ…
ぶっ…
やあっ…
さわらないでっ…
バ
じわ…
じわ…
なんと美しい乳房だ
この濃密な香り…たまらんな
くく…
こんなに体を火照らせておいてか？
ニリ
ニリ
んっ
れろ
あっ
ろん。
はっ…
はっ…
どれ…
聖母の乳房を味わってみよう

ジュプ
はっ…あっ…
あぁッ…
クチュ
クチュ
クチュ…
あぁんっ…
はっ…
はっ…
ハッ…
あっ…
あっ…
ふーッ…
ふーッ…
ふーッ…
はぁ…
はぁ…
美味だっ…
この色も形も柔らかさも
最高の乳房だぞアリシア

こちらも十分にぬかるんでいる
膣中の具合を確かめてやろう
ああっ♥やめっ…
それはっ―
おおこれはっ中がうねって絡みついてくるっ…
これが聖母の膣か
いやっ♥抜いてぇっ…
こんなに締めつけておいて何を言うッ

ガタッ
ズチュッ
あっ♡
ズチュッ
ズチュッ
んっ♡
ズチュッ
じゅる…
じゅる…
はっ…
あぁっ♡
ヒュル
ヒュル
あぁッ
だめっ…
くく　さらに締め付けが強くなったな
フーッ
フーッ
こうされるのが好きか…
ならもっと吸ってやろうッ!!
ズプッ
ズプッ
じゅ
うぅぅ…っ
あぁッ♡
あんっ♡
はぁ…
はぁ…

ちゅ…
ぢゅる…
ぢゅぷ…
ぢゅ…
ん…
はッ
くぅっ…♡
あぁッ♡
最高だアリシア
この美味な体を隅々まで舐め尽くしてやる
まさに男を悦ばせるために存在しているかのようだ
ズッ
ブルッ
あっ♡
奥、当たって中が熱くて気持ちいいのあふれてくるっ♥
ちゅぷ…
んんっ
えあっ
じゅ…
じゅるる…
んんっ♡
出すぞアリシア
はぁ…っ
はぁ…っ
ずっと溜め込んできた濃の滾り汁を膣奥で受け止めるんだ

パン
あっ
ばん
はっ
パン
ぶぷぷ
ぐっ
かあっ!!
プッ
ビク
ビュルルルッ
ぼんっ
ビュルルルッ

ビュル…
ビュル…
じゅる…
じゅる…
はっ♡
くっ…
膣中が吸い付いてくるな…
一向に昂りが治まらんわい
お前のおかげだアリシア
ドク…
ドク…
今宵は孕むまで抱き潰してやる
あっ
まって…
ズチュッ
んあッ♡
ビクッ
ビク

ひぅッ…吸うのやだっ…♥
じゅる…
じゅるッ
ズチュッ…
はぁ
うまいうまいぞっ
あぁぁんっ♥♥
はっ
はっ
ズチュッ…
ズチュッ…
ズチュッ…

はははっ母乳があふれてきておる
パンッ…
パンッ…
パンッ…
たぷ
たぷ
はっ
はっ
ぐっ…
また出るぞっ
ぴあっ
ビルル
ゴルルッ
ぁぁぁ♡
ゴルルッ
ゴルルッ

も…イってっ…♥♥
ズチュッ…
ズチュッ…
ズチュッ…
あうっ…♥
じゅぷぷッ
はっ
はっ
そんな強く吸ったら
じゅぷっ
じゅぷぷっ
じゅぷっ
あっ♡
イッ♡
ズチュッ…
あぁぁぁぁぁぁ♡♡
じゅぷっ
じゅぷっ

パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
あっ…
はぁッ…♥
んっあっ♥
ビク…
ビク…
ビク…
ビク…
ビク…
ふるふる
ふ…
ふ…
ふ…
ズプッ♡
ズプッ♡
ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡
ふッ♡
ふッ♡
ふッ♡
うぁっ
あぁんッ♥♥
これ…
むりっ♥
ビク…
ビク…
ビク…
ドチュ♡
ドチュ♡
ドチュッ♡
ズチュ♡
ズチュ♡
ズチュ♡
はっ♡
はっ♡
ふるふる
んんっ♥
とまってっ
あっ♥
あっあッ♡
あッあぁっ♡
ッ♡

んんッ♡
んあああ♡
ああああっッッ♡♡
びゅるッ
びゅる
ビクッ♡
ビクッ♡
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
どうだ儂の濃い子種汁は？
お前の胎に塗り付けてやったぞ
はぁッ♡
はッ♡
はッ♡
ビクッ
あ♡
はぁッ♡

グイッ…

んぅっ♡

ちゅぷッ

んんっ♡

ちゅぷッ

んんぁ♡

お父様

アリシア様とのまぐわいは

いかがでしたか？

ふッ…

ふッ…

はぁ…

はぁ…

ふふ…

気持ちよすぎて卒倒するかと思ったわい

ゴソ…

ゴソ…

ふふ…
すっかり蕩けてしまったみたい
アリシア様をお借りしても？
お父様
ああいいぞ
儂も回復したらまた味わうとしよう
…じゃあ続きは寝室でしましょう♥
これからもよろしくね聖母アリシア様？
ふふ…

あとがき

お買い上げありがとうございます。作者のエルトリアです！
今回は作家仲間の月見ハク先生とのコラボ企画でした。侍従を出したいとのことだったので新しく
侍従のティクリーヌをデザインしました。気に入ってるので、機会があればティクリーヌ単体の作品も
作ってみたいですね。気に入ってくれたら是非、感想やレビューなどお願いします！

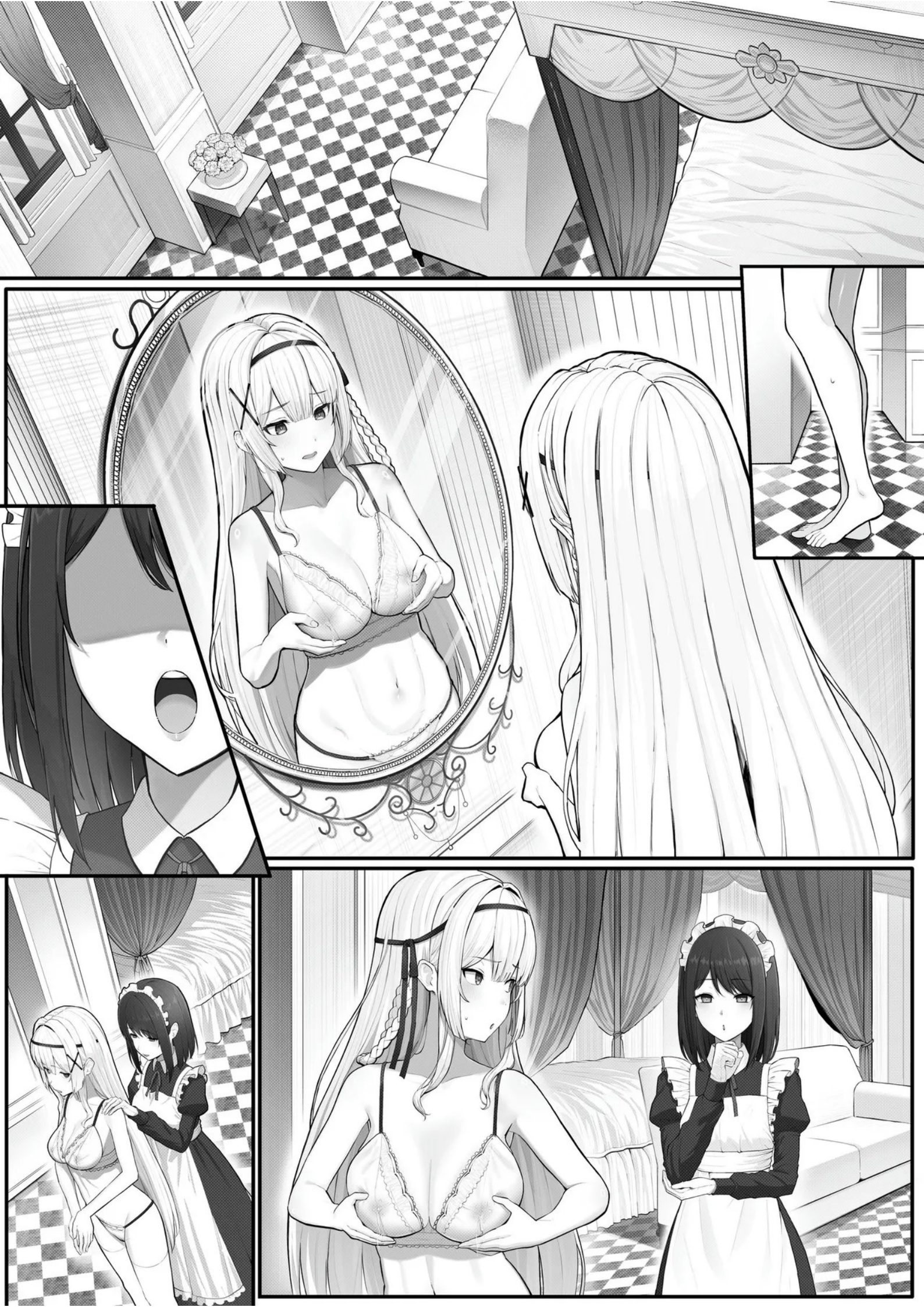
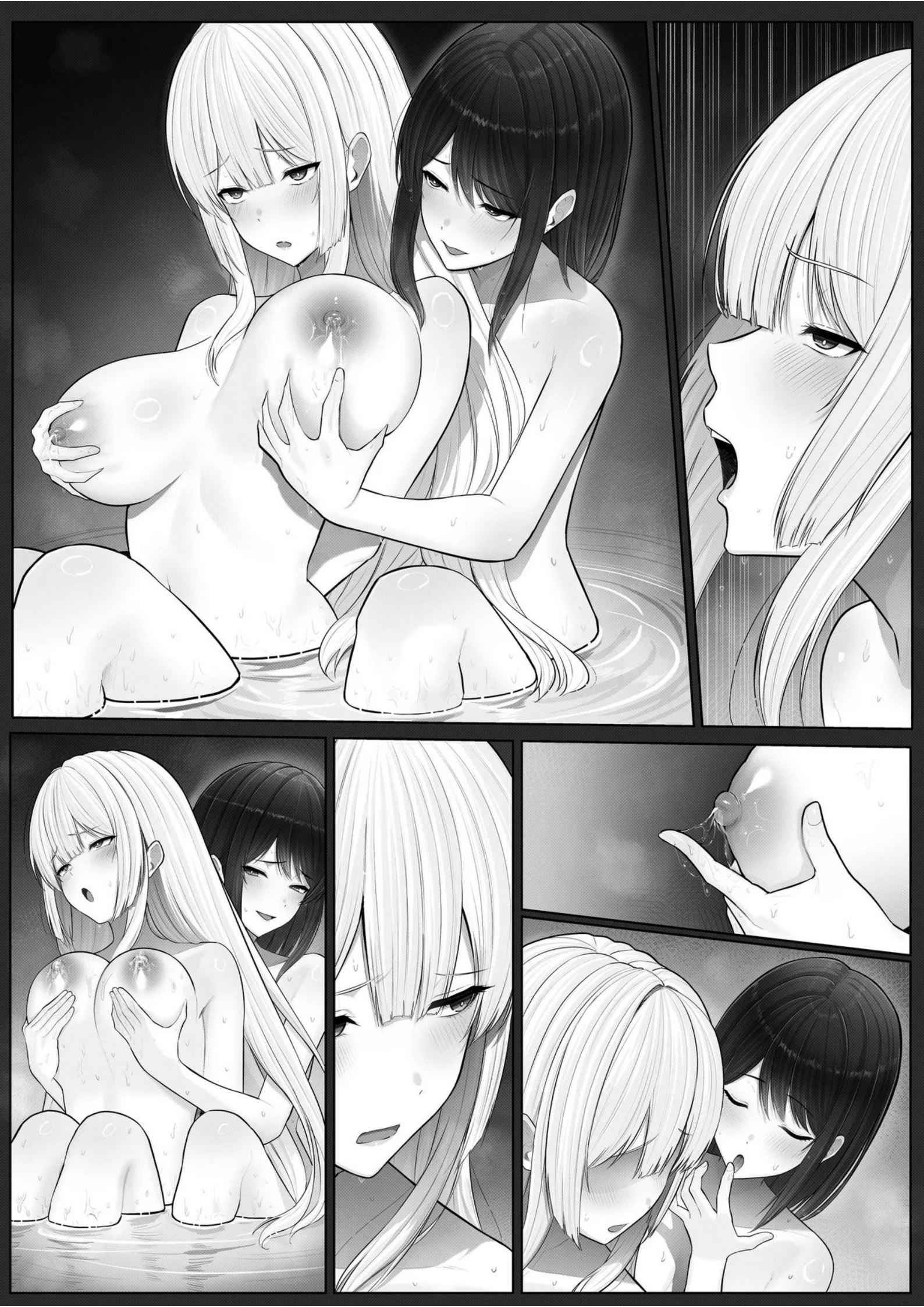
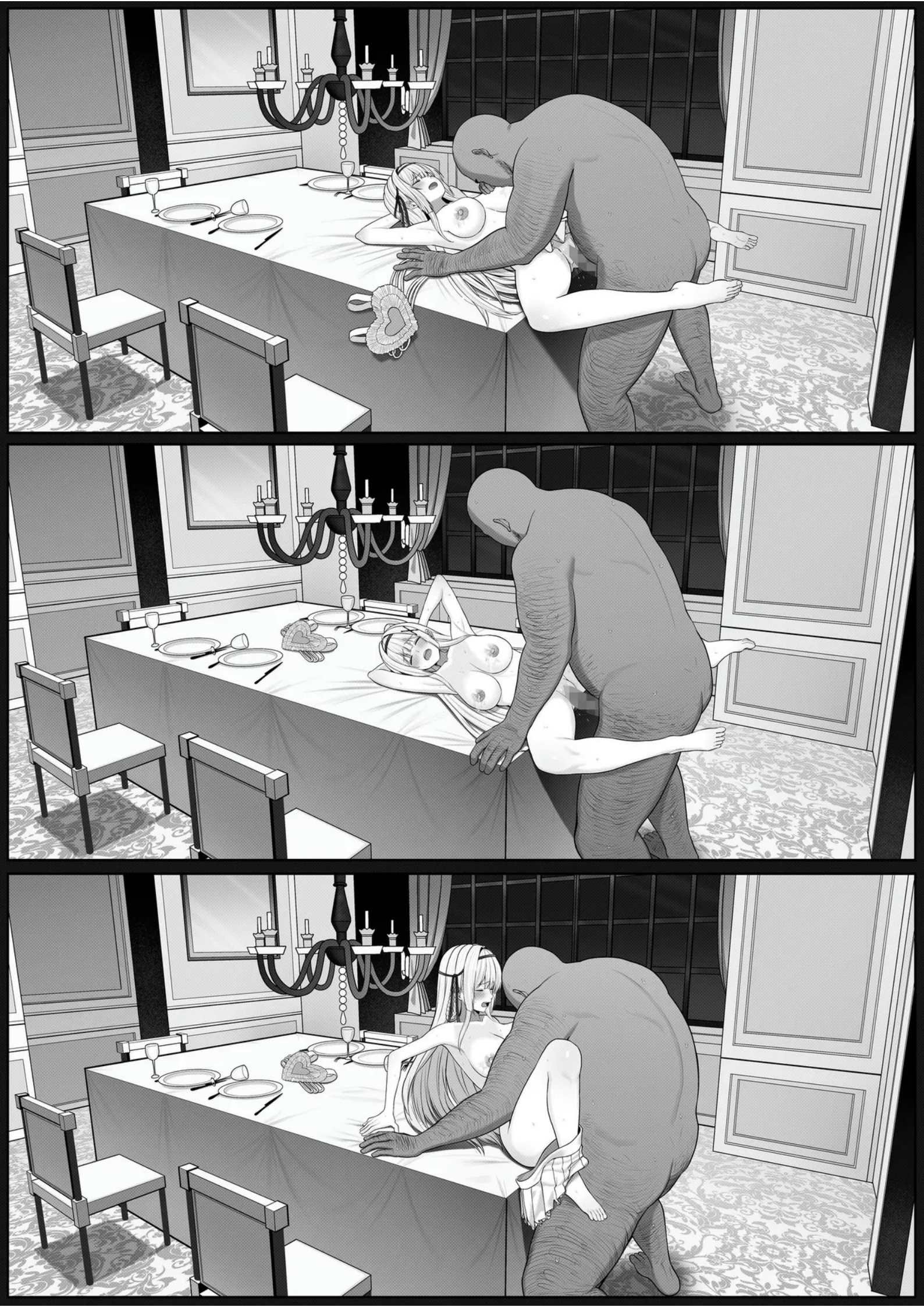
エルトリア

台本を担当させていただいた月見ハクです。
このたびはシリーズ人気キャラで母乳プレイを書かせていただきました。
受難続きのアリシアさんですが、本作も中々のエッチな目に遭っています。
高貴で気の強い姫騎士が、変態貴族のもたらす快楽に堕ちていく姿は萌え以外のなにものでもないですね。
本来であれば、この後もティクリーヌさんの寝室で寝かせてもらないほどのあれこれをされたり、
朝起きたらドメオン卿に朝食と一緒に美味しくいただかれたり、
逃げようとして捕まり淫らなお仕置きを受けたりなど、彼女の受難の日々は続いていきます。
とはいえ、聖母体質で敏感になったせいで想像を絶する快楽を受け続ける日々は、
ある意味では幸せかもしれません（本作ですでに快楽に堕ちている様子もありますし）。
彼女を愛する（？）家族に迎えられ、いずれは新しい家族を宿すことになるアリシアさんの愛欲の日々も、
どこかの機会で描けたらなと思っています。

月見ハク

「姫騎士アリシアの受難⑰」

発行日：2025年7月5日
発行者：エルトリア
印刷所：西村謄写堂
連絡先：https://ci-en.dlsite.com/creator/10273

聖華快楽書店の各種リンクはこちら

無断転載、複写、複製、配布などの行為を固く禁じます。
Unauthorized reproduction prohibited